



性の学習で命を感じる

学校長 村越 新

12月12日(火)、5年生と6年生が「性に関する学習」を行いました。講師として、埼玉医科大学産婦人科医である高橋幸子先生が来て下さいました。

高橋先生の貴重なお話の、一部を紹介させていただきます。



◆絵本「あかちゃんはどうやってできるの？」

(コーリー・シルヴァーバーグ文、岩波書店)を朗読。この本はとても分かりやすく、親子で読むためのもの。命の大切さを感じさせる本。

◆赤ちゃんが生まれる3つの科学について考える

- 1 生まれる前の赤ちゃんは、お腹の中で何をしているのか
- 2 お腹の中の赤ちゃんは、どこから、どうやって出てくるのか
- 3 赤ちゃんは、どうやって、お母さんのお腹の中に入ったのか

◆プライベートゾーンについて

- ・プライベートゾーンとは、水着で隠れている所+くちびる
- ・他の誰かのものではなく、あなただけのとっても大切なところ
- ・NO! GO! TELL!

知らない人に触られそうになったり、「見せて」と言われたりしたら「いや!」「やめて!」と言う。その場から逃げる。大人に話す。

「赤ちゃんが生まれたときに口に入れたホースは何?」「生まれたときに切ったおへそは?」「お母さんの手をブラブラしていたのはなぜ?」「陣痛はどれくらい痛いのか」など、たくさんの質問が出ましたが、高橋先生は一つ一つに丁寧にさわやかに答えて下さいました。6年生からは「今日の学習をして、親に感謝しなくてはいけないと思った。お母さんががんばってたことが分かった」という感想が発表され、とても素敵な時間となりました。

上記の絵本と下記の本をいただきましたので、子供たちにも読んでほしいです。

『サッコ先生と!からだこころ研究所 小学生と考える「性って何?」』

(高橋幸子、リトルモア)

学び方調査

本校では、グループなどで行う協働的な学習の時間が増えてきています。大きな成果を感じているところですが、子供たちにも調査をしました。

学び方調査（令和5年12月6日実施：対象は全校児童）

1 学校ではどんな学び方が好きですか？

*いくつ選んでもよい、最低1つは選ぶ

- | | |
|----------------|--------------------|
| ア 先生の話をもみんなで聴く | イ 先生の質問に、みんなで答えていく |
| ウ ペアで学び合う | エ グループで学び合う |
| オ 自由に好きな人と学び合う | カ 一人で課題に取り組む |

2 家での勉強ではどんな学び方が好きですか？

*いくつ選んでもよい、最低1つは選ぶ

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ア 出された宿題・課題をやる | イ 本を読む |
| ウ テストの勉強をする | エ 自分の好きなことに取り組む |
| オ 自分の苦手なことに取り組む | キ 家の人と一緒に勉強する |
| ク タブレットを使って勉強する | ケ 次の日の授業の予習をする |
| コ その日の授業の復習をする | |

